

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第3区分  
 【発行日】令和4年12月13日(2022.12.13)

【公開番号】特開2021-106378(P2021-106378A)  
 【公開日】令和3年7月26日(2021.7.26)  
 【年通号数】公開・登録公報2021-032  
 【出願番号】特願2020-138014(P2020-138014)  
 【国際特許分類】

H 0 4 N 2 1 / 2 3 2 ( 2 0 1 1 . 0 1 )

H 0 4 N 2 1 / 2 4 ( 2 0 1 1 . 0 1 )

G 0 6 F 1 3 / 0 0 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

【 F I 】

H 0 4 N 2 1 / 2 3 2

H 0 4 N 2 1 / 2 4

G 0 6 F 1 3 / 0 0 5 5 0 P

10

【手続補正書】

【提出日】令和4年12月5日(2022.12.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも一つのプロセッサを備え、

前記少なくとも一つのプロセッサが、仮想空間を表現し且つ視聴者端末上で再生されている既存のコンテンツのコンテンツデータを取得し、

前記少なくとも一つのプロセッサが、前記コンテンツの再生位置を変更するための頭出し要求に回答して、前記コンテンツデータを解析し、前記視聴者端末での前記コンテンツ内の現在の再生位置よりも前または後に位置する少なくとも一つのシーンを、前記コンテンツにおける頭出し位置として動的に設定する、  
 コンテンツ配信システム。

20

30

【請求項2】

前記少なくとも一つのプロセッサが、前記シーンを前記コンテンツにおける前記頭出し位置の少なくとも一つの候補位置として動的に設定し、

前記少なくとも一つのプロセッサが、前記少なくとも一つの候補位置のうちの一つを前記コンテンツの頭出し位置として設定する、  
 請求項1に記載のコンテンツ配信システム。

40

【請求項3】

前記少なくとも一つのプロセッサが、前記頭出し位置に対応して代表画像を設定し、

前記少なくとも一つのプロセッサが、前記視聴者端末上で前記代表画像を前記頭出し位置に対応させて表示させる、  
 請求項1に記載のコンテンツ配信システム。

【請求項4】

前記少なくとも一つのプロセッサが、前記頭出し位置に対応する前記シーンに登場する少なくとも一つの仮想オブジェクトを前記代表画像として設定する、  
 請求項3に記載のコンテンツ配信システム。

【請求項5】

50

前記少なくとも一つのプロセッサが、前記頭出し位置に対応する前記シーンを映す画像領域の少なくとも一部を前記代表画像として設定する、  
請求項 3 に記載のコンテンツ配信システム。

【請求項 6】

前記少なくとも一つのプロセッサが、前記少なくとも一つの候補位置を視聴者端末に送信し、

前記少なくとも一つのプロセッサが、前記視聴者端末において視聴者によって選択された一つの候補位置を前記頭出し位置として設定する、  
請求項 2 に記載のコンテンツ配信システム。

【請求項 7】

前記少なくとも一つのシーンが、前記仮想空間内の仮想オブジェクトが所定の動作をするシーンを含む、  
請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載のコンテンツ配信システム。

【請求項 8】

少なくとも一つのプロセッサを備えるコンテンツ配信システムによって実行されるコンテンツ配信方法であって、

仮想空間を表現し且つ視聴者端末上で再生されている既存のコンテンツのコンテンツデータを取得するステップと、  
前記コンテンツの再生位置を変更するための頭出し要求に回答して、前記コンテンツデータを解析し、前記視聴者端末での前記コンテンツ内の現在の再生位置よりも前または後に位置する少なくとも一つのシーンを、前記コンテンツにおける頭出し位置として動的に設定するステップと  
を含むコンテンツ配信方法。

【請求項 9】

仮想空間を表現し且つ視聴者端末上で再生されている既存のコンテンツのコンテンツデータを取得するステップと、  
前記コンテンツの再生位置を変更するための頭出し要求に回答して、前記コンテンツデータを解析し、前記視聴者端末での前記コンテンツ内の現在の再生位置よりも前または後に位置する少なくとも一つのシーンを、前記コンテンツにおける頭出し位置として動的に設定するステップと  
をコンピュータシステムに実行させるコンテンツ配信プログラム。

10

20

30

40

50